

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/1	貧血	1. 赤血球の産生と調節について説明できる。 2. ヘモグロビンの合成、構造、機能が説明できる。 3. 赤血球の構造と機能が説明できる。 4. ヘモグロビン酸素解離曲線を説明できる。 5. 貧血を成因から分類することができる。 6. ビタミン B12と葉酸代謝が説明できる。 7. 赤血球恒数が説明できる。 8. 赤血球恒数から貧血を分類できる。	配布プリントを使用し、板書きにより解説する。	小鹿真理	D-2-3)-(11)- ②③ F-2-4)-(7)- ①⑧⑨ 総Ⅰ-(Ⅰ)-1-E-c 総Ⅱ-(Ⅱ)-4-A 各Ⅳ-(Ⅴ)-1-E-1-a～e
2	4/8		1. 再生不良性貧血の原因、病態生理、検査、症状が説明できる。 2. 巨赤芽球性貧血の原因、病態生理、検査、症状が説明できる。 3. 鉄欠乏の進展が説明できる。 4. 鉄欠乏性貧血の原因、病態生理、検査、症状が説明できる。	//	小鹿真理	D-2-3)-(11)- ②③ F-2-4)-(7)- ①⑧⑨ 総Ⅰ-(Ⅰ)-1-E-c 総Ⅱ-(Ⅱ)-4-A 各Ⅳ-(Ⅴ)-1-E-1-a～e
3	4/15		1. 溶血性貧血の原因が説明できる。 2. 遺伝性球状赤血球症、鎌状赤血球症の病態生理、検査が説明できる。 3. 発作性夜間血色素尿症の病態生理、症状、検査が説明できる。 4. 赤血球酵素異常の病態生理、検査が説明できる。	//	小鹿真理	F-2-4)-(2)- ⑧ F-2-4)-(7)- ①⑧⑨ 総Ⅰ-(Ⅳ)-2-N 総Ⅱ-(Ⅱ)-4-A 各Ⅳ-(Ⅴ)-1-E-1-a
4	4/22		1. 鉄欠乏性貧血による口腔所見を列挙できる。 2. Plummer-Vinson 症候群が説明できる。 3. 悪性貧血に口腔所見について説明できる。 4. Hunter 舌炎について説明できる。 5. 再生不良性貧血の口腔所見を説明できる。 6. 全身症状、口腔所見、検査値から貧血の疾患名が言える。 7. 貧血患者の歯科治療時における注意点を説明できる。	スライドを使用し、板書きにより解説する。	久保田英朗	F-2-4)-(2)- ⑧ F-2-4)-(7)- ①⑧⑨ 総Ⅰ-(Ⅳ)-2-N 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-E-a 総Ⅲ-(Ⅱ)-4-A
5	5/6	異常白血球系の	1. 白血病の概念、分類が説明できる。 2. 急性骨髄性白血病の病態、症状、検査が説明できる。 3. 慢性骨髄性白血病の病態、症状、検査が説明できる。 4. 全身症状、口腔所見、検査値から貧血の疾患名が言える。 5. 白血病患者の歯科治療時の注意点を列挙できる。 6. リンパ腫の概念、分類が説明できる。 7. ホジキン病・非ホジキン病の症状、検査が説明できる。	//	久保田英朗	F-2-4)-(2)- ⑧ F-2-4)-(7)- ① 総Ⅰ-(Ⅳ)-2-N 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-E-2-a～c 総Ⅲ-(Ⅱ)-4-A 各Ⅳ-(Ⅴ)-1-E-3-a
6	5/13	出血傾向	1. 血小板の形態と機能について説明できる。 2. 血小板の活性化と血栓形成過程について説明できる。 3. 血小板の異常による疾患を列挙できる。 4. Von Willebrand 病の原因、病態生理、検査、症状が説明できる。 5. 特発性血小板減少性紫斑病原因、病態生理、検査、症状を説明できる。	配布プリントを使用し、板書きにより解説する。	小鹿真理	D-4-3)- ② D-2-3)-(11)- ①～③ F-2-4)-(7)- ① 総Ⅰ-(Ⅳ)-2-N 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-E-b 総Ⅲ-(Ⅱ)-4-A 各Ⅳ-(Ⅴ)-1-E-3-a
7	5/20		1. 血液凝固反応のカスケードについて説明できる。 2. 血液凝固系の障害による疾患を列挙できる。 3. 血友病の原因、病態生理、検査、症状が説明できる。 4. ビタミン K 欠乏による出血傾向の病態生理、検査、症状が説明できる。 5. 播種性血管内凝固症候群原因、病態生理、検査、症状を説明できる。 6. 壊血病の原因、病態生理、検査、症状異常による疾患を説明できる。	//	小鹿真理	D-2-3)-(11)- ④ F-2-4)-(7)- ①⑨ 総Ⅰ-(Ⅳ)-2-N 総Ⅱ-(Ⅱ)-4-A 各Ⅳ-(Ⅴ)-1-E-3-b, c
8	5/27		1. 出血傾向の検査について説明できる。 2. 出血傾向の症状、口腔内所見、検査所見について説明できる。 3. 全身症状、口腔所見、検査値から疾患名が言える。 4. 歯科治療時の注意点を説明できる。	スライドを使用し、板書きにより解説する。	久保田英朗	F-2-4)-(2)- ⑧ F-2-4)-(7)- ① 総Ⅰ-(Ⅳ)-2-N 総Ⅱ-(Ⅱ)-4-A 各Ⅳ-(Ⅴ)-1-E-3-b, c
9	6/3	糖尿病	1. 糖尿病の概念が説明できる。 2. 内臓脂肪蓄積と高血糖について説明できる。 3. インスリンの分泌機構が説明できる。 4. インスリンの細胞内情報伝達機構の概略が説明できる。 5. インスリン作用不足による糖代謝異常が説明できる。	配布プリントを使用し、板書きにより解説する。	居作和人	D-2-3)-(8)- ① 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-O-a, c 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-A-g 総Ⅲ-(Ⅱ)-4-H, I
10	6/10		1. 糖尿病患者の口腔状態を説明できる。 2. 糖尿病の診断基準が言える。 3. 糖尿病患者の歯科治療時における注意点を列挙できる。	スライドを使用し、板書きにより解説する。	久保田英朗	F-2-4)-(7)- ⑧ 総Ⅱ-(Ⅱ)-4-H 各Ⅳ-(Ⅴ)-1-C-f

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
11	6/17	内分泌疾患	1. 内分泌腺と分泌ホルモンを列挙できる。 2. ホルモンの調節機構を説明できる。 3. ホルモンの細胞内伝達機構を説明できる。	配布プリントを使用し、板書きにより解説する。	小鹿真理	C-1-② F-2-4)-(7)-⑧ 総1-(IV)-1-O-a 各IV-(V)-1-C-f
12	6/24		1. 下垂体疾患、甲状腺疾患、副腎疾患の病態について説明できる。 2. 下垂体疾患、甲状腺疾患、副腎疾患の疾患名とそれらの症状を挙げることができる。	//	小鹿真理	D-2-3)-(8)-① F-2-3)-④ 総1-(I)-1-1 総1-(IV)-1-O-a,c 各IV-(V)-1-C-a~f
13	7/1		1. レニン-アンジオテンシン系が説明できる。 2. 全身のホルモンの作用を関連づけて説明できる。	//	小鹿真理	D-2-3)-(8)-① F-2-3)-④ 総1-(I)-1-1 各IV-(V)-1-C-a~f
14	7/8		顎顔面口腔に見られる内分泌疾患の特徴を列挙し、歯科治療時の注意点を説明できる。	スライドを使用し、板書きにより解説する。	久保田英朗	D-2-3)-(8)-① F-2-3)-④ 総1-(I)-1-1 各IV-(V)-1-C-a~f
15	7/15	合学 ふり 返り 総	1~14回重要事項を挙げ、それらについて説明できる。	配布プリントを使用し、板書きにより解説する。	小鹿真理	
16	(/)					
17	(/)					
18	(/)					
19	(/)					
20	(/)					
21	(/)					
22	(/)					
23	(/)					
24	(/)					
25	(/)					
26	(/)					
27	(/)					
28	(/)					
29	(/)					
30	(/)					